

あべちゃん通信

令和4年春号

発行者 福岡県議会議員 安部 弘彦

No.6



ごあいさつ

日頃より皆様方の温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。県議会議員に当選して早3年が経ちます。この3年間、皆様のご意見やご要望を基に遠賀郡や各町のため一生懸命取り組んできました。今後とも精一杯頑張りますので、引き続きご支援・ご厚情をよろしくお願ひします。

今回の「あべちゃん通信」では昨年12月、今年2月定例会の報告や、遠賀郡に関する情報を掲載しています。ご一読ください。

県議会の役割と安部弘彦の実績について

前回の「あべちゃん通信 No.5」で「県議会議員の役割」を紹介しました。今回は、今までどのようなことに携わってきたのか、主なものを紹介します。

■ 複数の市町村にわたるもの

【健康・観光】

自転車道（宗像市－遠賀郡・中間市－直方市）の推進

【環境】

鳥獣被害（シカ、イノシシ等）対策の推進

【町づくり】

キッチンカー及びキッチンカーステーションの推進

波津の海岸防波堤アートの拡大推進

【福祉・教育】

子ども食堂及び食育に対する支援

【産業・防災】

中小企業の支援の充実及び企業誘致

遠賀郡未来創出プロジェクト実行委員会との連携

岡垣町及び遠賀町と(株)ナッツとの防災連携協定の締結

■ 国・都道府県・市町村との連絡調整

国・県・市町村議員及び各種団体との連携

■ 財政力や技術、能力を必要とするもの

【商工業】

北部九州自動車産業アジア先進拠点の構築

日本ファインテック(株)の工場増築支援

(株)EFMのクラフトビール醸造所の誘致

■ 国・県に関係するもの

【河川・道路】

汐入川、矢矧川、戸切川及び遠賀川流域の整備

県道287・県道202・県道87号線の危険個所の是正
国道3号線バイパスの4車線化事業の促進

【保健衛生・環境】

感染症対策のための照明用抗菌LED活用の提起

衛生検査所における検査の質の確保

高濃度PCBを含む廃棄物の適切な処理の提起

【教育】

ICT（情報通信技術）教育の推進

【商業】

はかた地どりのブランドPR及び拡販推進

■ その他

【治安・危険排除・町おこし】

空き家問題対策の推進



前回「あべちゃん通信5号」で募集しました授産施設に対しての仕事依頼がいくつかありました。大変喜んでおられ、私も嬉しく思っています。

今後も安部弘彦は「つなげる協力」を継続させて頂きます。よろしくお願ひします。

12月議会活動

新型コロナへの対応が続く中、8月の大雨災害復旧・復興や地域活性化に必要な経費などが審議されました。安部弘彦県議は一般質問で「災害への対処・産業の発展・教育の充実」という3つの面を視野に入れ、県立高校における防災教育などについて質問しました。

Q 防災教育について

本県の防災教育の意義についての認識と他県の高等学校でユニークな防災教育が実施される中、ハード対策も重要だが、災害に対応できる力を身につけ、世界で活躍できるプロ育成のため、防災に関する学科、コースなどの設置を検討するべきではないか？



A 防災教育は、身近に迫る様々な災害を知り、自分自身の命を守るために、自ら判断して危険を回避する能力を身につける教育として、近年非常に重要性を増していると認識している。県立高校では全校で危機管理マニュアルを毎年見直し、災害に対して自分自身で判断し行動できる態度を育成するための防災教育に取り組んでいる。各学校で組織的、計画的に適切な防災教育に取り組む体制が構築されるよう指導して参る。さらに卒業後どこに住んでいても災害に適応できる力を身につけた人材育成に向け、他県の先進的な取り組みを調査し、防災関連の学科、コース設置のニーズなどについても研究を行って参る。

Q キャンピングカーの活用について

キャンピングカーによる観光振興（専用駐車場やRVパーク開設など）及び、災害時の活用（日本RV協会の会員企業との協定締結）等についての所見は？

※ RVパークとは、車中泊できる施設のこと



A 新型コロナの影響で三密を避けて公共交通機関ではなく車での旅行が増えている。専用駐車場など受け入れ環境が進めばキャンピングカーによる旅行が広がっていくのではないかと考えているところである。

災害時では、避難所での集団生活が困難な要配慮者がいる御家族の避難所、あるいは医療従事者による避難所での巡回診療、こういったことで活用できると考えられる。一方で災害時には多くの避難所が設置をするため、必要な台数を確保できない場合、避難されている方の間で不公平感が生じるといった課題があると考えている。このため、過去の災害における活用事例など調査した上で、県内での供給可能台数、あるいは市町村の意向、こういったものを確認するなど、災害時の活用について研究をして参りたい。

Q 農業水利施設について

豪雨災害等に対応して老朽化した水路や排水機場といった農業水利施設の長寿命化対策が必要だと考えている。いつどこで豪雨等の災害が発生するか、誰にでも予測することはできないので、県内各地にある老朽化した農業水利施設の補修、更新といった長寿命化対策をどのように進めるのか？

A 県では、使用開始から10年以上経過した水路や排水機場などの基幹的農業水利施設429箇所について、点検・診断を行い、機能保全計画を策定した。この計画に基づき水路のひび割れ補修や排水機の部品交換など、必要な対策を実施する。今後とも適切な時期に適切な対策を実施していくなど、農業水利施設の機能を維持し、被災リスクの低減を図るための長寿命化対策に取り組んで参る。

2月議会活動

安部弘彦自身、情報技術・システム分野に身を置く技術者の一人として、GIGA スクールに関わる質問をしました。



Q GIGA スクールにおける諸課題について

令和3年度は「GIGA スクール構想元年」と言われており、県内の小・中学校では1人1台端末や電子黒板などの情報機器を活用した教育がスタートした。GIGA スクール時代の教員の指導力について教育長の見解は？

※GIGAとは、Global and Innovation Gateway for Allの事で「全ての児童・生徒にグローバルで革新的な扉を」



A そもそも教員に求められる資質・能力には使命感や責任感、教育的愛情、教科に関する専門知識などがあるが、これらの重要性はGIGA スクール時代でも変わらない。今日の複雑な教育課題に対応していくためには経験豊富なベテラン教員、ICT スキルに長けた若手教員、専門スタッフなどがそれぞれの強みを生かして「チーム学校」として組織的な教育活動を展開していくことが重要であると考えている。

Q 教員のICT活用指導力について

教員のICT教育のレベルや児童・生徒のICTリテラシーの格差がみられる中、教員のICT活用指導力を高めることをどのように実現するのか？



A 本県においては、基礎研修や中核教員対象研修、管理職対象研修など、教員のスキルや役割に応じた複層的研修を実施して、ICT活用指導力の向上を図っている。今後はその成果を基盤としてICTを活用した効果的・効率的な指導方法等について、各教員が必要な力を身につけられるような研修等に取り組んで参る。

Q 子どもの体験活動について

オンラインなどで疑似体験ができることをもって「実際の行動や体験をしないでもいい」というリアルな体験活動を重視しない風潮がアフターコロナになっても強まっていくのではないかと懸念している。特に成長過程にある子ども達にとってはリアルな体験活動を通じて学ぶべきことがたくさんある。体験活動の重要性を踏まえ、アフターコロナにおける学校以外での体験活動をどのように進めていくのか？

A 情報通信技術が発達し、オンラインでの間接的・疑似的な活動が増える中、改めて直接的な体験活動の意義を各種研修会等で啓発して参る。併せて放課後子ども教室での体験活動や県立青少年教育施設でのファミリーキャンプ、ふくおか体験活動出前隊によるアウトリーチ型の取組など、実体験を伴う多様な活動機会の提供に努めて参る。



Q 子どもの情報モラル教育について

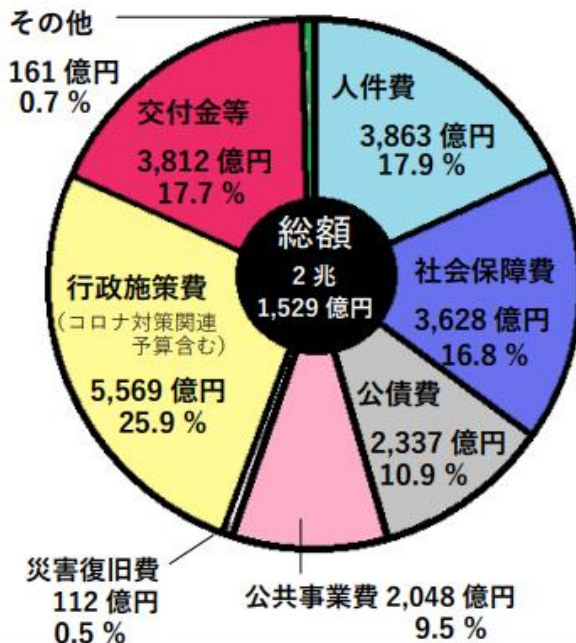
情報化社会が進展する中、子ども達が情報技術の利用に関する適切で責任ある行動がとれるよう育成していくため、児童・生徒に情報モラルを身につけさせることや、様々な情報の真偽を主体的に判断し、適切に行動できるようにしていかなければならないと考えている。今後の情報モラル教育の推進について教育長の見解は？

A ICTに関する研修や道徳教育に関する研修において情報モラルに関する内容の充実を図っている。また「情報モラルに関する指導の充実」に係る重点課題研究として指定校において、情報社会でのルール・マナーを遵守すること、情報を正しく安全に利用すること、インターネット利用における人権感覚を培うことなど、情報モラルを高める指導について実践的な研究を行い、その成果を各市町村へ配信して参る。

県の令和4年度当初予算

令和4年度の当初予算は過去最大の2兆1,529億円余となり前年度比168億円、0.8%増になりました。(右図参照)

この予算の中から、遠賀郡への予算配分は62億7,320万6千円余です。その主な内訳は、遠賀郡への予算表を見て、どんなことに使われているのか確認してみたいはかがでしょうか？



遠賀郡への予算配分

所管部署	事業名・箇所名	予算額 (千円)
総合政策・地域振興	洋上風力発電導入・集積促進、石油貯蔵施設立地対策等	32,704
県民生活・人づくり	放課後児童クラブ推進・地域スポーツイノベーション等	71,702
保健医療介護	妊産婦等に対する相談支援・看護師等養成所運営支援 在宅医療提供体制充実強化等	59,900
福祉労働	被災者生活再建支援、認定こども園等整備助成(2ヵ所)等	97,683
環境	浄化槽整備(個人設置型)促進助成(25基)	4,294
農林水産	湛水防除事業(遠賀町虫生津) 58,317 ため池整備事業(岡垣町新松原)他7地区 250,769 治山事業(岡垣町高倉地区)他1ヵ所 36,101 森林環境保全直接支援(47ha) 2,098 漁場環境保全・水産資源づくり・ICT活用等 6,742 漁港改修(芦屋町柏原漁港) 11,440 沿岸漁場整備(人口礁魚場造成) 365,400 資源管理型漁業等・栽培漁業等・漂着物処理等 87,427	818,294
県土整備	道路整備維持管理(防災・交通安全・整備等) ⇒岡垣宗像線、水巻芦屋線、直方水巻芦屋線、中間水巻線 河川改修・水害対策事業 413,700 ⇒戸切川、吉原川、曲川ほか流域河川改修 海岸整備(芦屋浜崎地区、岡垣新松原地区) 97,250 港湾整備・漂着物対策等(芦屋港埠頭、岡垣海岸) 220,717 砂防事業(遠賀町若松地区) 14,490	1,523,793
建設都市	道路整備(芦屋水巻中間線) 391,544 流域下水整備(遠賀川下流域下水道) 3,018,155 県営住宅改善事業(おかの台団地) 110,420	3,520,119
警察	交通安全施設(交通信号整備、道路標識等)	42,796
教育	教員の働き方改革、電子黒板活用助成等 2,490 県立学校ICT環境整備等施設整備(遠賀高校) 62,291 高校生を対象とした(いじめ・不登校総合対策) 5,797 高校生みらい支援(生活困窮世帯等)など 小中学校を対象とした(いじめ・不登校総合対策) 23,471 学力アップ推進、英語教育、ICT活用など 児童生徒の健康相談体制、放課後活動支援など 6,872	101,921

62億7,320万6千円余

皆様のご意見をお聞かせください！

住所：遠賀郡岡垣町中央台5丁目1-25

電話：093-701-6600 FAX：093-701-6610

HP：<http://abechan.buf.jp>

✉：abechan@buf.jp



最後までお読みいただきありがとうございました。

引き続き皆様方のために
頑張りますので、ご支援・
ご協力よろしくお願ひ
申し上げます。

